

伊豆の国市決算状況

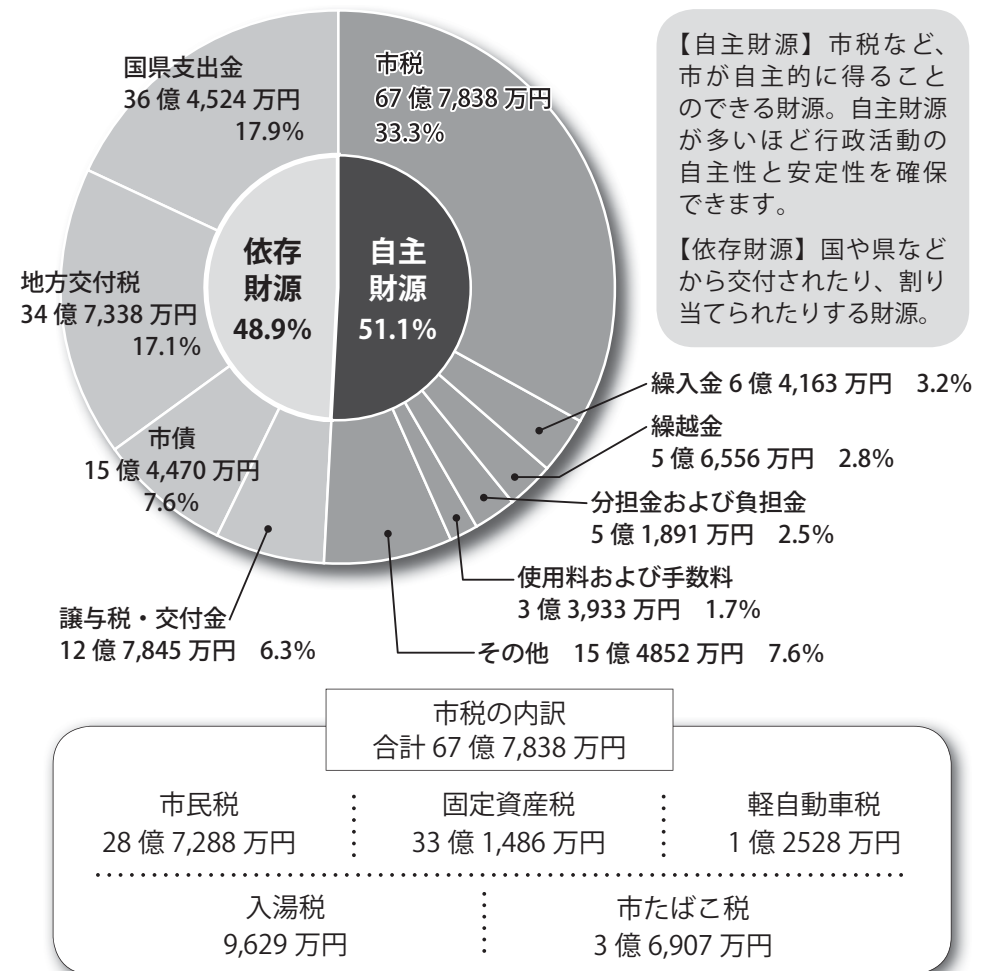
市議会9月定例会で、伊豆の国市の平成28年度決算が承認されました。
決算とは、皆さんの税金や国・県からの補助金などが市にどのくらい入り、どのように使われたかという『市の家計簿』のことです。昨年度1年間の、市の家計のやりくりをお知らせします。

問 市役所財務課
☎ 055-948-1414

歳入 203 億 3,410 万円

412,013 円／市民一人当たり

- 平成28年度は前年度に比べ、約5億3,000万円の増額となりました。
- ・平成27年度に予定納税された法人税の還付があったことや、緊急地震対策基金の終了に伴って「繰入金」が3億2,442万円の減
 - ・大仁リサイクルセンターの災害復旧事業や、斎場整備事業などの大型事業により「市債」が1億1,280万円の増
 - ・スポーツワールド跡地の売却や、ふるさと納税などにより「その他」の財産収入が10億8,225万円の増
 - ・韮山反射炉入場料の増により「使用料・手数料」が4,414万円の増



特別会計

特定の事業の歳入歳出を処理するために設置される会計

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険	72 億 1,983 万円	69 億 5,049 万円
後期高齢者医療	5 億 291 万円	5 億 195 万円
介護保険	39 億 6,982 万円	38 億 3,442 万円
楠木及び天野揚水場管理	2,604 万円	2,080 万円
簡易水道等事業	1 億 5,620 万円	1 億 5,232 万円
下水道事業	14 億 8,395 万円	14 億 6,126 万円

公営企業会計

地方公営企業法の適用を受け、利用者からの料金などによって公共の利益を目的に経営する事業会計

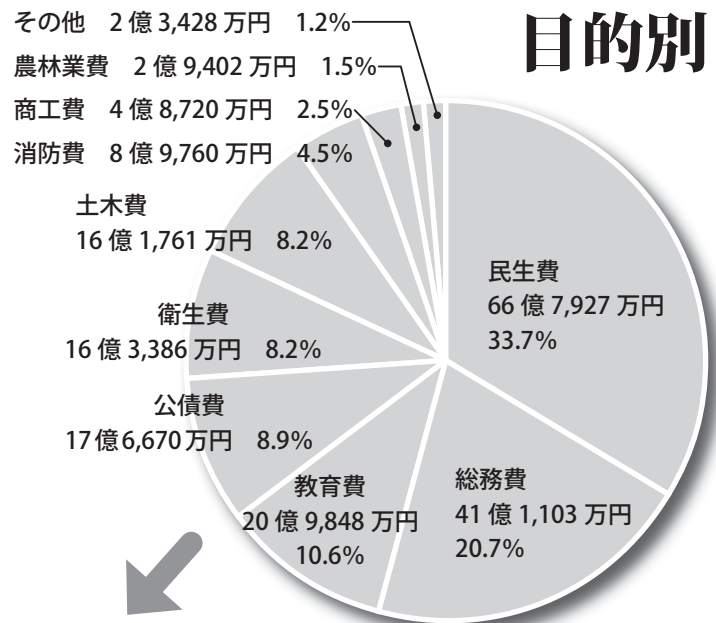
会計区分	収入	支出
上水道事業 収益的	7 億 1,484 万円	5 億 7,779 万円
上水道事業 資本的	330 万円	5 億 342 万円

歳出 198 億 2,005 万円

401,598 円／市民一人当たり

- 平成28年度は前年度に比べ、約5億8,150万円の増額となりました。歳出を目的別に見ると
- ・長岡南小大規模改修事業などにより「教育費」が2億582万円の増
 - ・スポーツワールド跡地の売却に伴う財政調整基金の積立などにより「総務費」が10億6,826万円の増
 - ・救急医療等運営事業費補助金や伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合負担金の減などに伴い「衛生費」が3億39万円の減

目的別



目的ごとの主な使い道

※市民一人当たりの換算額 合計 401,598 円

衛生費 33,106 円 保健衛生、ごみ処理など	公債費 35,797 円 借入金の返済など	教育費 42,520 円 教育施設整備、スポーツ振興など	総務費 83,299 円 地域づくり推進、世界遺産整備など	民生費 135,337 円 子育て支援、高齢者福祉など
その他 4,747 円 ・議会費 ・労働費 ・災害復旧費など	農林業費 5,957 円 農業・林業の支援、振興など	商工費 9,872 円 商工業支援、観光振興など	消防費 18,187 円 消防、防災など	土木費 32,776 円 道路や公園の整備など

(※平成29年3月31日現在の人口49,353人で算出)

※歳入と歳出の差額
5 億 1,405 万円は、
平成29年度に繰り越して財源とします。

性質別

